

コミュニティ・スクールだより

〈令和8年〉6月号 浜松市立笠井小学校



コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことです。学校運営協議会には、保護者や地域の方が学校運営の当事者として計画づくりから加わります。保護者や地域の方の声を学校運営に生かして、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。

★第1回運営協議会を開催しました



5月8日（金）第1回笠井小学校運営協議会を開催しました。

【運営協議会委員】

三好妙繁、石神好洋、佐藤剛、高林直子、川本博之、池田大、高井優子、権田鉄平 8名

【オブザーバー】

高林修市議会議員、鈴木真人市議会議員、近藤康雄または、船木成彦 笠井協働センター職員

【第1回運営協議会】

伊藤美香校長より、学校運営の基本的方針について説明がありました。

◎学校教育目標…「夢をもちともに輝く子」

○重点目標…「かんがえ合う子」「ささえ合う子」
「いきいきし合う子」

高林督教頭から学校運営の基本的方針を具体化するための夢育やらまいか事業に対する意見書案について説明がありました。

その他に、いじめ防止対策について、校則・決まりについて、今年度の主な行事について、運営協議会自己目標の設定、ボランティアの人材確保について熟議しました。



★笠井小 学校支援コーディネーターの紹介



西沢清子・市川規子・石神好洋

笠井小学校には3名の学校支援コーディネーターがいます。

学校に必要な支援の実現のため、学校と地域をつないでくれます。コーディネーターの声かけにより、去年は、1年生の下校の手伝いや、2年生の町探検の手伝い、3年生の図工学習の金づち使用時の見守り等ボランティアの皆様にご協力いただきました。

今年も各学年の支援を予定しています。

第2回運営協議会は7月24日（金）です。傍聴もできます。傍聴希望の方は7月17日（金）までに担当へ御連絡ください。